

PASセンター ほっとニュース 2月号

1. いよいよ始まった市民セミナー

去る2月21日（金）から「権利擁護支援市民セミナー」が始まりました。この間の参加申し込みは、「家族のための成年後見教室」を含めて100名に達しています。市民セミナーの方は、曜日や時間を変えてそれぞれ3回ずつ設定しているため、参加屋も分散していますが、それだけニーズがあったということだと思います。「家族のための成年後見教室」にも夜の部がほしいという意見がすでに出ています。今後の開催に当たっては検討したいと思います。

初回の21日（金）は、当日参加もあり9名の方が参加されました。基本的に権利擁護の意味と、その「支援」が必要なこと等を、具体的な例を挙げながら話が進められました。

まだ参加は可能です。当日参加も歓迎します。お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

2. 運営委員会+学習会に！（2月運営委員会報告）

2月17日に行われたPASセンター運営委員会では、市民セミナー等の内容や構成の打ち合わせが主となりました。その中で、毎回いろいろな人たちが参加していただけるのに、運営についての打ち合わせだけではもったいないという意見が出され、今後は相談事例を持ち寄り、それらを素材にした学習会を行うことになりました。次回は、PASセンターの相談事例から問題を提起したいと思います。

3月の運営委員会+学習会は、

3月24日（月）19：00～20：30

西宮市総合福祉センター内です。

多くの会員のご参加をお待ちしています。